**基本財産担保提供承認申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基本財産担保提供承認申請書 | | | |
| 申  請  者 | 主たる事務所の所在地 | | (〒 -　 )(TEL - - )(FAX - - ) |
| ふ り が な  名　　　　　　　　称 | |  |
| 理 事 長 の 氏 名 | |  |
| 申 請 年 月 日 | | | 令和　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 資 金 借 入 れ の 理 由 | | |  |
| 借入金で行う事業の概要 | | |  |
| 資 金 計 画 | | |  |
| 担　係  保 る  提　借  供　入  に　金 | | 借 入 先 |  |
| 借 入 金 額 |  |
| 借 入 期 間 |  |
| 借 入 利 息 |  |
| 償 還 方 法 |  |
| 償 還 計 画 |  |
| 担　物  保　件 | |  | |

**（注）１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。**

**２　記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙（大きさは、日本産　業規格Ａ列４番とする。）の枚数を増加し、この様式に準じた申請書を作成すること。**

**３　償還計画の欄には、償還についての年次計画を記載するとともに、その償還財源を明記する　こと。**

**４　担保物件の欄には、担保に供する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物について　は各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びにその具体的な用途を、土地については各筆ごとに所在地、地目及び地積並びにその具体的な用途を記載すること。**

**なお、既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは、その旨を附記すること。**

**５　資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合には、この様式によらないで、適宜　申請書（左横書きとし、用紙は日本産業規格Ａ列４番とする。）を作成すること。**